

分野	美容科	担当者	2年担当教員					
科目名	衛生管理Ⅳ	担当者経歴	サロンにて実務経験のある当校の教員。 (社)日本理容美容教育センター主催 衛生管理研修課程修了					
学年	2年 (2学期)	時間数	20時間	<input checked="" type="radio"/> 実務経験のある教員等による授業	授業形式	講義		
概要	公衆衛生、環境衛生、感染症、衛生管理技術の一年次学習した総合的な観点から美容師、美容所における衛生管理の重要性と必要性の理解、美容師が自分自身とお客様に安全な技術を、安心して施術できるようになるために必要な知識の理解がでいるかの確認。							
評価方法	100点満点で評価 期末試験100%							
単元	授業内容							
1	公衆衛生ポイント復習、保健の基礎知識の理解と復習							
2	環境衛生と健康要因との関係の理解と復習							
3	感染症の知識と理美容業との関係の理解と復習							
4	消毒薬、消毒方法、取り扱い注意の理解と復習							
教材	日本理容美容教育センター発行 衛生管理教科書							

分野	美容科	担当者	1年担当教員			
科目名	保健 I	担当者経歴	サロンにて実務経験のある当校の教員。 (社)日本理容美容教育センター主催 保健研修課程修了			
学年	1年 (1学期)	時間数	20時間	<input checked="" type="radio"/> 実務経験のある教員等による授業 <input type="radio"/> 実務経験のない教員等による授業	授業形式	講義
概要	美容師は、頭や顔を中心とする人間の美と健康に携わる保健衛生分野の職業であるので、人体の構造(解剖学)と機能(生理学)について具体的な知識を学ぶ。					
評価方法	100点満点で評価 期末試験100%					
単元	授業内容					
1	人体各部の名称、頭部、顔部、頸部の体表解剖学					
2	【骨格器系】骨の種類と構造 骨の連結 骨格器系とそのはたらき					
3	【筋系】筋の種類と特徴 骨格筋とそのはたらき 表情筋と表情運動 美容の作業と筋疲労					
4	【神経系】神経系の成り立ち 中枢神経とそのはたらき 末梢神経とそのはたらき 【感覚器系】視覚 聴覚 平衡感覚 味覚 嗅覚 皮膚感覚					
教材	保健 (日本理容美容教育センター発行)、適宜プリント配布、プロジェクター					

分野	美容科	担当者	1年担当教員			
科目名	香粧品化学 I	担当者経歴	サロンでの実務経験がある当校の教員。 (社)日本理容美容教育センター主催 香粧品化学研修課程修了			
学年	1年 (2学期)	時間数	15時間	<input checked="" type="radio"/> 実務経験のある教員等による授業 <input type="radio"/> 実務経験のない教員等による授業	授業形式	講義
概要	一般的な香粧品についての基本的な理解 (シャンプー剤・メイクアップアイテム・スキンケア剤・ヘアケア剤・スタイリング剤、カラーリング剤等)					
評価方法	100点満点で評価 期末試験100%					
単元	授業内容					
1	香粧品概論 (香粧品の必要条件・製造販・売品質等の規制・取り扱い、使用上の注意・トラブル)					
2	香粧品原料 (水性原料と油性原料の違いと種類)					
3	界面活性剤と高分子化合物・色材・香料					
教材	香粧品化学 (日本理容美容教育センター発行)、適宜プリント配布、プロジェクター					

分野	美容科	担当者	1年担当教員			
科目名	香粧品化学II	担当者経歴	サロンでの実務経験がある当校の教員。 (社)日本理容美容教育センター主催 香粧品化学研修課程修了			
学年	1年 (3学期)	時間数	15時間	<input checked="" type="radio"/> 実務経験のある教員等による授業 <input type="radio"/> 実務経験のない教員等による授業	授業形式	講義
概要	普段使用している化粧品の基礎香粧品について取り扱いと成分の理解					
評価方法	100点満点で評価 期末試験100%					
単元	授業内容					
1	皮膚洗浄用香粧品・化粧水・乳液の種類と特徴					
2	メイクアップ香粧品の種類と特徴① ベースメイク・ポイントメイク					
3	メイクアップ香粧品の種類と特徴② ネイル技術香粧品について					
教材	香粧品化学 (日本理容美容教育センター発行)、適宜プリント配布、プロジェクト					

分野	美容科	担当者	2年担当教員			
科目名	香粧品化学Ⅲ	担当者経歴	サロンでの実務経験がある当校の教員。 (社)日本理容美容教育センター主催 香粧品化学研修課程修了			
学年	2年 (2学期)	時間数	20時間	<input checked="" type="radio"/> 実務経験のある教員等による授業 <input type="radio"/> 実務経験のない教員等による授業	授業形式	講義
概要	芳香製品特殊香粧品についての理解・総復習振り返り要点の確認					
評価方法	100点満点で評価 期末試験100%					
単元	授業内容					
1	芳香製品・特殊香粧品についての種類と特徴の理解					
2	香粧品の意義、重要性、香粧品原料の理解と要点					
3	基礎香粧品の種類、メイクアップ用香粧品の特徴の理解確認					
4	頭皮、毛髪用香粧品の要点ポイント復習					
教材	香粧品化学（日本理容美容教育センター発行）、適宜プリント配布、プロジェクター					

分野	美容科	担当者	2年担当教員			
科目名	香粧品化学Ⅳ	担当者経歴	サロンでの実務経験がある当校の教員。 (社)日本理容美容教育センター主催 香粧品化学研修課程修了			
学年	2年 (3学期)	時間数	10時間	<input checked="" type="radio"/> 実務経験のある教員等による授業 <input type="checkbox"/> 実務経験のない教員等による授業	授業形式	講義
概要	国家試験に向けてのポイントと出題傾向と対策むけて指導していく					
評価方法	100点満点で評価 期末試験100%					
単元	授業内容					
1	総まとめ (問題演習・解答・解説)					
2	国家試験過去問題と解説					
教材	香粧品化学 (日本理容美容教育センター発行)、適宜プリント配布、プロジェクター					

分野	美容科	担当者	加藤 薫子・加藤 稔子			
科目名	文化論Ⅰ	担当者経歴	加藤薰子 東京の大手美容雑誌の出版社にて編集者として勤務。 全国の美容業界のトレンドを熟知。 管理美容師資格取得 (社)日本理容美容教育センター主催美容文化論研修課程修了 (社)日本理容美容教育センター主催美容技術理論・実習研修課程修了 加藤稔子 管理美容師資格取得 (社)日本理容美容教育センター主催美容文化論研修課程修了 (社)日本理容美容教育センター主催美容技術理論・実習研修課程修了			
学年	1年 (2学期)	時間数	15時間	<input checked="" type="radio"/> 実務経験のある教員等による授業 <input type="checkbox"/> 実務経験のない教員等による授業	授業形式	講義
概要	人が何かを身につけた時代から現代に至るまでの日本及び西洋のファッショング文化史を学び、美容とファッショングの変遷流行を学ぶ。時代を読みデザインを起こす為のヒントを身に付ける。					
評価方法	100点満点で評価 期末試験100%					
単元	授業内容					
1	日本の美容・ファッショング文化（縄文時代から安土桃山時代まで）					
2	日本の美容・ファッショング文化（江戸時代から昭和初期まで）					
3	日本の美容・ファッショング文化（1940年代から現代まで）					
教材	美容文化論（日本理容美容教育センター発行）、適宜プリント配布、プロジェクター					

分野	美容科	担当者	加藤 薫子・加藤 稔子			
科目名	文化論Ⅳ	担当者経歴	加藤薰子 東京の大手美容雑誌の出版社にて編集者として勤務。 全国の美容業界のトレンドを熟知。 管理美容師資格取得 (社)日本理容美容教育センター主催美容文化論研修課程修了 (社)日本理容美容教育センター主催美容技術理論・実習研修課程修了 加藤稔子 管理美容師資格取得 (社)日本理容美容教育センター主催美容文化論研修課程修了 (社)日本理容美容教育センター主催美容技術理論・実習研修課程修了			
学年	2年 (3学期)	時間数	10時間	<input checked="" type="radio"/> 実務経験のある教員等による授業 <input type="radio"/> 実務経験のない教員等による授業	授業形式	講義
概要	人が何かを身につけた時代から現代に至るまでの日本及び西洋のファッション文化史を学び、美容とファッションの変遷流行を学ぶ。時代を読みデザインを起こす為のヒントを身に付ける。					
評価方法	100点満点で評価 期末試験100%					
単元	授業内容					
1	日本のファッション文化史の総復習					
2	西洋のファッション文化史の総復習					
教材	美容文化論（日本理容美容教育センター発行）、適宜プリント配布、プロジェクター					

分野	美容科	担当者	1年担当教員					
科目名	美容技術理論Ⅰ	担当者経歴	サロンでの実務経験がある当校の教員。 (社)日本理容美容教育センター主催 美容実習及び美容技術理論研修課程修了					
学年	1年（1学期）	時間数	60時間	○ 実務経験のある教員等による授業	授業形式	講義		
概要	美容技術における基礎技術を身に付けるにあたりしっかりととした理論の習得							
評価方法	100点満点で評価 期末試験100%							
単元	授業内容							
1	美容技術における用具（コーム、ブラシ、シザー、レザー、クリップ、ピン、）の種類と選定方法と注意							
2	美容技術における用具（ロッド、ヘアアイロン、ドライヤー、スチーマー）の種類と選定方法と注意							
3	シャンブーリング（サイド、バック）目的・シャンブーレ剤の成分							
4	リス、コンディショナー、トリートメントの目的・成分 ヘッドスパ							
5	ヘアデザイン							
6	刃物・ヘアカット正しい姿勢 ブロッキング							
7	カッティングにおける基礎理論・カット技法							
8	バーマネントウェーピングの歴史・理論							
9	バーマ剤に関する注意事項・バーマネント技術ワンドバリエーション・縮毛矯正①							
10	バーマ剤に関する注意事項・バーマネント技術ワンドバリエーション・縮毛矯正②							
教材	美容技術理論（日本理容美容教育センター発行）、適宜プリント配布、プロジェクター、							

分野	美容科	担当者	1年担当教員					
科目名	美容技術理論II	担当者経歴	サロンでの実務経験がある当校の教員。 (社)日本理容美容教育センター主催 美容実習及び美容技術理論研修課程修了					
学年	1年 (2学期)	時間数	30時間	<input checked="" type="radio"/> 実務経験のある教員等による授業	授業形式	講義		
○ 実務経験のない教員等による授業								
概要	美容技術における基礎技術を身に付けるにあたりしっかりととした理論の習得							
評価方法	100点満点で評価 期末試験100%							
単元	授業内容							
1	ヘアセッティング (ヘアパーティング・シェーピング・カーリング)							
2	ヘアセッティング (ヘアウェーピング・ローラーカーリング・アイロンセッティング)							
3	バックコーミング・アップスタイル・ウィッグとヘアピース							
4	ヘアカラーリング概論・種類							
5	染毛メカニズム・パッチテスト・酸化染毛剤の技術手順・ヘアブリーチ脱色							
教材	美容技術理論 (日本理容美容教育センター発行)、適宜プリント配布、プロジェクト							

分野	美容科	担当者	2年担当教員					
科目名	美容技術理論Ⅳ	担当者経歴	サロンでの実務経験がある当校の教員。 (社)日本理容美容教育センター主催 美容実習及び美容技術理論研修課程修了					
学年	2年 (2学期)	時間数	20時間	<input checked="" type="checkbox"/> 実務経験のある教員等による授業 <input type="checkbox"/> 実務経験のない教員等による授業	授業形式	講義		
概要	日本文化を学ぶにあたり歴史の深さも知ってもらう							
評価方法	100点満点で評価 期末試験100%							
単元	授業内容							
1	日本髪の種類と違い 歴史							
2	着付け							
3	着物の用途の違いと種類							
4	着物の各部の名前と用途							
教材	美容技術理論（日本理容美容教育センター発行）、適宜プリント配布、プロジェクター							

分野	美容科	担当者	2年担当教員			
科目名	運営管理Ⅰ	担当者経歴	サロンでの実務経験がある当校の教員。 (社)日本理容美容教育センター主催 運営管理研修課程修了			
学年	2年 (1学期)	時間数	10時間	<input checked="" type="radio"/> 実務経験のある教員等による授業	授業形式	講義
概要	経営や経営者について基本的な考え方を学び、経営の要点を押えていく。 美容業界の現状や資金管理・会計・税金についても詳しく学んでいく。					
評価方法	100点満点で評価 期末試験100%				授業内容	
単元						
1	経営者の視点（理容業・美容業の経営について 経営とは）					
2	経営者の視点（資金の管理・会計・税金について）					
教材	運営管理（日本理容美容教育センター発行）、適宜プリント配布、プロジェクター					

分野	美容科	担当者	2年担当教員					
科目名	運営管理II	担当者経歴	サロンでの実務経験がある当校の教員。 (社)日本理容美容教育センター主催 運営管理研修課程修了					
学年	2年 (2学期)	時間数	10時間	<input checked="" type="radio"/> 実務経験のある教員等による授業 <input type="radio"/> 実務経験のない教員等による授業	授業形式	講義		
概要	労務管理の基本的な考え方を学び、健康管理の基礎やその仕組みを知り、従業員としての視点から社会人としての責任や国民としての義務を理解する。							
評価方法	100点満点で評価 期末試験100%							
単元	授業内容							
1	人という資源（労務管理の目指すもの・健康管理・仕事と健康）							
2	従業員としての視点から（社会人としての責任・社会保険について）							
教材	運営管理（日本理容美容教育センター発行）、適宜プリント配布、プロジェクター							

分野	美容科		担当者	2年担当教員						
科目名	美容実習VI		担当者経歴	サロンにて実務経験がある当校の教員						
学年	2年 (3学期)	時間数	90時間	<input checked="" type="radio"/> 実務経験のある教員等による授業	授業形式	実習				
				<input type="radio"/> 実務経験のない教員等による授業						
概要	美容師国家試験の合格を主眼に置き、美容に関する知識及び技術力の向上を目指す。国家試験課題であるオールウェーブセッティング・ワインディング・カットの技術力を底上げし、技術向上を模索し、タイム短縮などの結果をだす。									
評価方法	1400点満点で評価 出席50% 期末テスト50%									
単元	授業内容									
1	国家試験 第2課題①									
2	国家試験 第2課題②									
3	国家試験 第2課題③									
4	国家試験 第2課題④									
5	カット① 20分タイムトライ									
6	カット② 20分タイムトライ									
7	カット③ 20分タイムトライ									
8	カット④ 20分タイムトライ									
9	カット⑤ 20分テスト									
10	国家試験課題と衛生込みの模擬練習①									
11	国家試験課題と衛生込みの模擬練習②									
12	国家試験課題と衛生込みの模擬練習③									
13	国家試験課題と衛生込みの模擬練習④									
14	国家試験課題と衛生込みの模擬練習⑤									
15	国家試験課題と衛生込みの模擬練習⑥									
教材	教員作成資料 Wウイッグ AWウイッグ C練習用ウイッグ C本番用ウイッグ									

分野	美容科	担当者	2年担当教員・現役美容師			
科目名	美容総合IV	担当者経歴	サロンにて実務経験のある当校の教員、及び当校が招へいした現役美容師			
学年	2年(1学期)	時間数	105時間	<input checked="" type="checkbox"/> 実務経験のある教員等による授業 <input type="checkbox"/> 実務経験のない教員等による授業	授業形式	実習
概要	美容技術理論の学習状況に配慮し、より専門的な技術を施設内で習得する。 美容サロンの業務について、現場経験者の体験をもとに具体的・実践的に学ぶことにより、職業意識を高める。					
評価方法	100点満点で評価 出席100%					
単元	授業内容					
1	オリエンテーション①					
2	1年生へのコースレクチャー①					
3	2年生へのコースレクチャー②					
4	キャリアアップ授業① (自分の夢・希望を見つめ将来への道筋を立てる)					
6	キャリアアップ授業② (面接練習・個人面接・自己PR)					
7	キャリアアップ授業③ (面接練習・集団面接・自己PR)					
8	美容ディーラーの営業マンによる美容業界セミナー①					
9	若手美容師セミナー①					
10	若手美容師セミナー②					
11	9Be LIVE準備① グループ分け・各担当の振り分け					
12	9Be LIVE準備② テーマにそった衣装・ヘアメイクを作成等の演出練習					
13	9Be LIVE準備③ ステージ上での練習					
14	9Be LIVE準備④ ステージ上での練習					
15	9Be LIVE準備⑤ ステージ上での練習					
16	9Be LIVE準備⑥ リハーサル					
17	9Be LIVE準備⑦ リハーサル					
18	9Be LIVE					
教材	各セミナーに応じた美容用具一式 配布プリント、プロジェクト					

分野	美容科	担当者	2年担当教員・現役美容師			
科目名	美容総合Ⅴ	担当者経歴	サロンにて実務経験のある当校の教員、及び当校が招へいした現役美容師			
学年	2年(2学期)	時間数	45時間	<input checked="" type="radio"/> 実務経験のある教員等による授業 <input type="radio"/> 実務経験のない教員等による授業	授業形式	実習
概要	美容技術理論の学習状況に配慮し、より専門的な技術を施設内で習得する。 美容サロンの業務について、現場経験者の体験をもとに具体的・実践的に学ぶことにより、職業意識を高める。					
評価方法	100点満点で評価 出席100%					
単元	授業内容					
1	現役美容師によるセミナー(プロフェッショナルセミナー)①					
2	現役美容師によるセミナー(プロフェッショナルセミナー)②					
3	シネマ鑑賞(映画に学ぶファッションとメイク)					
4	ウエディングドレスショー					
5	着物ショー					
6	カットショー					
7	メイクショー					
8	クリスマスパーティー					
教材	各セミナーに応じた美容用具一式 配布プリント、プロジェクター					

分野	美容科(Topstylist Course)		担当者	コース担当教員				
科目名	トップスタイリストII		担当者経歴	サロンでの実務経験がある、当校の教員				
学年	2年 (2学期)	時間数	60時間	○ 実務経験のある教員等による授業	授業形式	実習		
概要	コテやアイロンを使い現場で使えるヘアアレンジ、スタイリングを学び、ウイッグにて学んだことの集大成として各テーマを決めカット、カラー、スタイリング等の技術を駆使し作品を作成。作品は写真に写し、フォトコンテストに出品する。自分で考えたデザインを形にする表現力を身につける。							
評価方法	500点満点で評価 出席50% 作品評価50%							
単元								
1	ヘアセット① アイロン・コテの使い方を学ぶ(カール・波ウェーブ・縦巻き)							
2	ヘアセット② 三つ編み、ロープ編み、編みこみ等基本技術の練習							
3	ヘアアレンジ① ハーフアップ、編みおろし							
4	ヘアアレンジ② 一束のアップ 重ね夜会							
5	ヘアスタイリング(ミディアムスタイル・メンズセット)							
6	フォトコンテスト(ビューティーアップコンテスト)作品デザイン決め							
7	ビューティーアップコンテスト用 作品作り①							
8	ビューティーアップコンテスト用 作品作り②							
9	ビューティーアップコンテスト用 作品作り③作品フォト撮影 アピールポイント まとめ							
10	ビューティーアップコンテスト 作品提出 表彰							
教材	ブロー用ウイッグ・カラー用ウイッグ・アレンジ用ウイッグ・カラー剤・ホイル・リハーサルクリームフォトコン用ウイッグ・アップ道具一式 ※各個人で用意するものがあります							

分野	美容科(Make Nail Course)		担当者	コース担当教員						
科目名	メイクネイル I		担当者経歴	サロンでの実務経験がある、当校の教員。 IMA(International Makeup Artist)検定の認定講師。 日本ネイリスト協会(JNA)1級検定を終了している当校の教員。						
学年	2年 (1学期)	時間数	150時間	○ 実務経験のある教員等による授業	授業形式	実習				
				実務経験のない教員等による授業						
概要	化粧品の基礎知識、道具の使い方を学ぶ。モデルの骨格分析、肌色に合わせたメイクが出来るようになる。モデルの骨格、肌色に合わせたメイクが出来るようになる。ファッションに似合うヘアメイク企画が出来るようになる。美容の現場で必要とされるメイクアップ技術と知識を持つた技術者を育成する。爪の歴史、病気、消毒法、カウンセリングに始まりネイルケア、ネイルカラーネイルアートの基礎から応用まで学ぶ									
評価方法	500点満点で評価 出席50% 検定50%									
単元										
1	道具配り、道具確認、セルフメイク実習、シュウウエムラの歴史									
2	スキンケアコソセブト スキンケアの必要性、テーブルセッティングの仕方									
3	スキンケアテクニック① ポイントレンジングからベースレンジング									
4	スキンケアテクニック② 乳化から拭き取り									
5	スキンケアテクニック③ ローショントーニングからティッシュオフ									
6	メイクアップテクニック① ベース、ファンデーション、フェイスパウダー									
7	メイクアップテクニック② リップ、アイシャドー、アイライナー									
8	メイクアップテクニック③ アイラッシュ、アイブロー、チーク									
9	メイク検定の練習 30分タイムレッスン 繰り返し									
10	メイク検定の練習 30分タイムレッスン 繰り返し									
11	IMA検定 30分 フルメイク 審査チェックまで									
12	道具・用具の説明。ネイル技術を学ぶ心構え、爪の歴史									
13	相モデルでのテーブルセッティング、ファイリング、ネイルケア									
14	ネイルハンドでのベースコート、ネイルカラーリング、トップコート									
15	外部講師による授業 (ベースジェルネイル、ジェルカラーリング、トップジェル)									
16	外部講師による授業 (ベースジェルネイル、ジェルカラーリング、トップジェル)									
17	外部講師による授業 (相モデルでのベースジェルネイル、ジェルカラーリング、トップジェル)									
18	外部講師による授業 (チップ及び、相モデルでのジェルアート(ピーコック))									
19	JNAジェルネイル検定初級に基づく実技試験対策 (技術チェック)									
20	JNAジェルネイル検定初級に基づく実技試験対策 (タイムレッスン)									
21	JNAジェルネイル検定初級に基づく実技・学科試験									
22	メイクアップデザインテクニック① リップ、アイ、3パターンで実習									
23	メイクアップデザインテクニック② アイブロー、チーク、3パターンで実習									
24	アップ授業① 基礎編 ピンの打ち方、逆毛の立て方、カールアイロンの仕方									
25	アップ授業② 応用編 三つ編み 編みこみ									
教材	JNAテクニカルシステムジェルネイル(発行NPO法人日本ネイリスト協会) 適宜プリント配布、ネイル用具一式 メイクボックス									

分野	美容科(Bridal Course)		担当者	コース担当教員・着付け講師					
科目名	ブライダルⅠ		担当者経歴 サロンでの実務経験がある当校の職員。 JWSA（日本ウェディングスタイルリスト協会）の認定講師。 山野流着装「皆伝」。山野流着装西日本ブロック支部 専任講師。 花嫁着付専任講師。1級着付け技能士。						
学年	2年(1学期)	時間数		○ 実務経験のある教員等による授業	授業形式	実習及び講義			
概要	ブライダルヘアアレンジ等、ブライダルの専門的な知識を学ぶ。 ヘアアレンジは、アイロンの使い方から、崩し方、基本のしっかりしたアップスタイルと、現役セットサロンの外部講師を招いて今流行のアップスタイルの技術を習得する。ブライダルドレスフィッティング等の実習も行う。 浴衣・小紋・留袖・振袖などの着付けの基礎から応用まで身につけ、人に着せる着付けと、自分で着られる着付けを習得する。								
評価方法	500点満点で評価 出席50% 検定50%								
単元	授業内容								
1	アイロン巻き、編み込み、ピンの打ち方、ロープ編み								
2	編み込みとロープ編みのアレンジアップ・編み込みアレンジ・フィッシュボーン								
3	ウォーターフォール・GPでゴムの結び方・おだんご・毛先フワフワアップ								
4	JWSA 婚礼美容の接客、業務と必要なスキル								
5	JWSA 和装のお仕度（浴衣）、新婦のお仕度（洋装）								
6	合わせ夜会巻、夜会巻き（たぼ毛あり、たぼ毛なし）								
7	JWSA 新婦のお仕度（和装）、新郎のお仕度								
8	着物の基礎知識・着物のたたみ方 浴衣の着付け、細帯の帯結び								
9	小紋の着付け:小紋の着付けと名古屋帯（一重太鼓）の帯結び（二人一組）								
10	外部講師による授業（ストレートアイロンを使って波ウェーブ・毛束の引き出し方）								
11	JWSA 留袖、振袖のお仕度								
12	外部講師による授業（波ウェーブのアレンジセット）								
13	JWSA 新婦のアンドテクニック								
14	外部講師による授業（浴衣スタイル・洋服スタイルのアレンジ・SNSに適した写真の撮り方）								
15	JWSA スキルチェック 知識、実務、技術の習得								
16	外部講師による授業（アップスタイルコンテスト）								
17	JWSA 認定試験								
18	シニヨン（洋装）、シニヨン（和装）								
19	逆シニヨン、日本髪								
20	ドレスフィッティング								
21	ドレスショーモデル ヘアセット								
22	留袖の着付け:帯結び二重太鼓、交差する結び方（二人一組）								
23	振袖の着付け:振袖の着付けと袋帯（二枚扇）の帯結び（二人一組）								
24	総仕上げ:一人で着付けと一重太鼓								
25	総仕上げ:二人一組で二重太鼓の結び方								
教材	JWSAテキスト、ピンケース一式、ブラシ、スプレー、検定教材、配布プリント								

分野	美容科(Bridal Course)	担当者	コース担当教員・着付け講師			
科目名	ブライダルII	担当者経歴	サロンでの実務経験がある当校の職員。 JWSA（日本ウェディングスタイルリスト協会）の認定講師。 山野流着装「皆伝」。山野流着装西日本ブロック支部 専任講師。 花嫁着付専任講師。1級着付け技能士。			
学年	2年(2学期)	時間数	60時間	<input checked="" type="checkbox"/> 実務経験のある教員等による授業 <input type="checkbox"/> 実務経験のない教員等による授業	授業形式	実習及び講義
概要	ブライダルヘアアレンジ等、ブライダルの専門的な知識を学ぶ。 ヘアアレンジは、アイロンの使い方から、崩し方、基本のしっかりしたアップスタイルと、現役セッターサロンの外部講師を招いて今流行のアップスタイルの技術を習得する。 ブライダルドレスフィッティング等の実習も行う。 浴衣・小紋・留袖・振袖などの着付けの基礎から応用まで身につけ、人に着せる着付けと、自分で着られる着付けを習得する。					
評価方法	500点満点で評価 出席50% 校内コンテスト50%					
単元	授業内容					
1	ドレスフィッティング 相モデルヘアセット					
2	ドレスフィッティング 相モデルヘアセット					
3	浴衣着付け（各自）、ヘアセット 相モデル					
4	浴衣着付け、ヘアセット 相モデル					
5	ビューティーアップコンテスト 練習					
6	ビューティーアップコンテスト 練習					
7	ビューティーアップコンテスト 練習					
8	ビューティーアップコンテスト 練習					
9	ビューティーアップコンテスト 練習					
10	ビューティーアップコンテスト					
教材	JWSAテキスト、ピンケース一式、ブラシ、スプレー、検定教材、配布プリント					

分野	美容科 (Eyelash Designer Course)	担当者	コース担当教員・ 前田 百合 (外部講師)			
科目名	アイラッシュ ボディジュエリーII	担当者経歴	コース担当教員 サロンでの実務経験のある当校の教員。 ABEアイラッシュエクステンションディレクター課程を修了。 前田百合 アイ・ビューティーカレッジ熊本 代表 松風エデュケーター 日本まつ毛エクステンション認定機構 (JECA) 認定講師			
学年	2(2学期)	時間数	60時間	<input checked="" type="radio"/> 実務経験のある教員等による授業 <input type="radio"/> 実務経験のない教員等による授業	授業形式	学科及び実習
概要	安全、安心なエクステンションを施術するために、道具の役割、衛生の知識と消毒の必要性、眼、皮膚構造を学習する。エクステンション技術を身につけ検定取得にむけての練習を行う。 外部講師による現場での技術を教えて貰うことで現場の厳しさと技術の向上、即戦力を身につけてもらう。 ボディジュエリーでは、コンテストにむけて、独自の作品作りにむけてアドバイスを行っていく。					
評価方法	500点満点で評価 出席50% コンテスト作品50%					
単元	外部講師による授業 (カウンセリングとクレーム処理・テーブワーク)					
1	外部講師による授業 (テーブワーク・キュー・セクシードザイン実技・セクシードザイン実技・その他デザイン実技)					
2	外部講師による授業 (テーブワーク・ボリュームラッシュデモンストレーション・その他デザイン実技)					
3	外部講師による授業 (テーブワーク・セクシードザイン実技・その他デザイン実技)					
4	アップスタイル授業① (ピン打ち・結び・ロープ編み・ロープ編みアレンジ技術・編み込み・フィッシュボーン)					
5	アップスタイル授業② (波ウェーブ・ルーズヘアースタイル波ウェーブ・毛束引き出し方)					
6	テーマを決めて相モデルボディジュエリー					
7	コンテストに向けた練習①					
8	コンテストに向けた練習②					
9	コンテストに向けた練習③					
10	コンテストに向けた練習④					
教材	ABEtext bookツイガー・医療用テーブサージカルテープ・グルー・エクステ・プロアー 練習用ワイヤー・消毒用エタノール・リムーバー・コーム・グルートレー・綿棒・コットン・ キッチンペーパー・精製水・シザー・コーム・ピン・ゴム・ストレートアイロン・ エアーブラシ・エアーブラシ用ペイント・転写シート・鉛筆・グリッター・グルー・ ベビーパウダー・精製水・アクリルペイント・エタノール・クリーナー					